★中表紙に「はじめに」（市長あいさつ文）を追加（内容は調整中）

★事業番号 41、事業番号 164、170 の事業を新たに追加したため、以降の事業番号が繰り下がり

影響箇所＝P 55、61～91

頁数	事業番号	事業名	事業内容	所管課
55. 63. 85	41	もにす認定取得事業者に対する中小企業資金融資における優遇制度	もにす認定を取得した事業者が、中小企業資金融資メニューのうち「チャレンジ資金」「トライアル支援資金」「振興資金」「小規模事業資金」を利用する場合、利子補給率の上乗せ及び融資利率の引き下げを行います。	産業支援課
86	164	チーム千葉ボランティアネットワークの運営	ボランティア募集情報等を発信するホームページの運営や、ボランティア活動を支援する研修等の取組みを通じ、ボランティア文化の醸成を目指すとともに、ボランティア活動のハブ機能として、幅広い分野において、市民のボランティア活動を支援します。	市民自治推進課
89	170	だれもが遊べる広場づくり	インクルーシブ(※)なまちづくりを推進するため、モデル公園において、障害の有無などに関わらず、だれもが一緒に遊べる広場を整備します。 ※ インクルーシブ：包摂的な、包み込むという意味です。「誰もが孤立したり、排除されたりしないよう援護し、一人ひとりを社会の構成員として包み、支え合う」という理念のことを指します。	公園管理課

★その他修正箇所＝下表（事業番号は繰り下がり後）

頁数	行数等	修正前	修正後
3	【計画期間】 図の中段	第2次実施計画	次期実施計画
4, 7	一番下の表	伸び率	増減率
44	中段	ライフステージの全段階	ライフステージの各段階
47	8行目	介助者の高齢化やヤングケアラーと いった支援に関する喫緊の課題とな っています。	ヤングケアラーなどへの支援に関する 喫緊の課題となっています。
49	2（1）	気軽に相談できる窓口を開設し	気軽に相談できるよう窓口を開設し
54	15行目	多様な就業な機会	多様な就業の機会

55		スクールメディカルサポート事業を削除	
56	3行目	計画的な障害福祉サービス基盤を整備とともに	計画的な障害福祉サービス基盤を整備するとともに
69	事業 No. 73	育児不安の強い家庭や乳幼児健診未受診者に保健師等による家庭訪問を行い、	障害や病気の有無にかかわらず、育児不安の強い家庭や乳幼児健診未受診者に保健師等による家庭訪問を行い、
72	再掲 (52)	「こども発達センター相談室の開設」事業を「(2) 障害児支援の充実」から「(1) 早期発見・早期療育の体制の整備」に変更	
80	3行目	様々なイベントを開催するとともに、	様々なイベントを開催することで、
80	ページ下部 4行目	その際、カラーユニバーサルデザイン等に配慮したり、音声コードを付したりするなど、視覚障害や聴覚障害などの特性に配慮した情報提供、意思疎通に配慮します。	その際、カラーユニバーサルデザイン等への配慮や、音声コードを付すなど、視覚障害や聴覚障害などの特性に留意した情報提供、意思疎通を行います。
94	5行目	現在の開催状況を元に	現在の開催状況を基に
110	ページ下部 3行目	特に、障害児入所支援については、入所している児童が18歳以降、大人にふさわしい環境へ円滑に移行できるよう	18歳を迎えたとき、本人の特性に対応した適切な環境へ円滑に移行できるよう
50 64 65 72	事業 No. 52	(仮称) こども発達相談室の開設	こども発達相談室の開設
116	表一番下	令和6年3月 日	令和6年3月15日